

社会福祉法人花咲会 令和2年度 事業報告

社会福祉事業

事業名	サービス名	定員
障がい福祉サービス事業所 どんでんどん	就労移行	6
	就労継続支援B型	20
障がい福祉サービス事業所 どんでんどん 従たる事業所 新居浜・花工房	就労継続支援B型	10
障がい福祉サービス事業所 つぼみ	就労継続支援B型	20
地域活動支援センターⅠ型 グルポ		20
地域活動支援センターⅢ型 新居浜・花工房		19
地域活動支援センターⅢ型 つぼみ		19
新居浜市障がい者等相談支援業務委託事業どんでんどん 指定特定相談支援事業所どんでんどん 指定一般相談支援事業所どんでんどん		
共同生活援助（グループホーム）		18
愛媛県西条保健所委託事業（ピアサポーター活動）		

職員数	常勤職員	20（精神保健福祉士11 作業療法士1） （管理栄養士1 栄養士2 調理士1 その他4）
	非常勤職員	9（精神保健福祉士2 看護師1 介護福祉士1 その他5）

令和2年度 障がい福祉サービス事業所どんでんどん 事業報告

どんでんどん事業報告

〔利用者の状況について〕

(令和2年4月1日～令和3年3月31日 障がい福祉サービス事業所 どんでんどん)

利用契約人数 (R3.3.31 現在)	就労移行支援事業 定員6名 契約者6名 (令和2年度中2名就職) [内 一般就労2名 リワーク0名]
	就労継続支援B型定員20名 契約者33名 (令和2年度中3名就職) [内 一般就労1名 A型事業所2名]
1日平均利用者数 (年間平均)	就労移行支援事業 5.24名
	就労継続支援B型 20.4名
通院医療機関	財団新居浜病院(7) 十全ユリノキ病院(13) 松風病院(5) 協立病院(2) こんどう心療内科(8) 上田医院(1) 十全総合病院(1) 平和通り心療内科(1) 愛大附属病院(1)

〔作業種目について〕(令和3年3月末現在)

◆飲食作業

*お弁当作り状況

取引状況

取 引 先
新居浜・花工房 グルポ リアン どんでんどん
東予地方局 健康増進課 地域福祉課 商工観光室 生活衛生課 課税課 建設部管理課 地域政策課 総務県民課 東予教育事務所 出納室 用地課 防災対策室 出納室 愛媛チャレンジオフィス
県立病院 総務課 薬剤部 放射線部 中央材料室 手術室 外来 6病棟 5病棟 3病棟 2病棟 救急センター
新居浜市保健センター / 医師会 / 小西クリニック
社会福祉協議会居宅介護事業所 / なごみの里金栄 / 新居浜警察署
社会福祉協議会事務所 / 福祉の店コットン / ファミリーサポート
アビリティセンター / 新居浜観光協会 / テレコムプラザ
障がい者福祉センター
総合文化施設 / ぴあ / オリーブ
新居浜市役所 水道局工務課 水道局企業総務課 消防北署 水道局水源管理課 水道局下水道管理課 発達支援課 消防本部総務警防課 生涯学習センター

お弁当注文個数

	1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数
4月	5301個	8月	5275個	12月	5471個
5月	4458個	9月	5223個	1月	5237個
6月	5601個	10月	5843個	2月	4848個
7月	5361個	11月	5086個	3月	6027個

臨時取引先 ・新居浜家族会定例会 ・新居浜市給食センター

・精神保健ボランティアグループかざぐるま 他

年間お弁当生産個数

年 度	年間個数	月平均個数
平成21年度	16,972	1,414
平成27年度	39,240	3,263
平成28年度	48,477	4,070
平成29年度	50,695	4,225
平成30年度	54,632	4,553
令和1年度	54,098	4,508
令和2年度	63,731	5,311

*喫茶（Lian）活動状況〔就労継続支援B型 どんでんどんの活動として位置づけ〕

営業時間 月～金（平日）11：30～14：00（令和元年度10：00～15：00）

来客者数 月平均138.3人（令和元年度：475人） 一日平均 6.9人（令和元年度：24.6人）

Lian スタッフ 職員 1名 メンバー2名の交代制

※令和2年4～5月 コロナウイルス感染拡大防止のため営業休止

◆委託作業状況

- 三和製袋（紙加工組み立て作業）
- マイントピア別子（野外清掃作業）

◆イラスト作業 カレンダー作成・販売

どんでんどん弁当献立メニューの挿入イラスト、及びカレンダーのイラスト。

カレンダー売上 541部

〔利用者ミーティング〕

毎月 第1金曜日 午後

- 利用者全員参加によりミーティングを実施。1ヶ月間の作業内容、翌月の活動・プログラム、利用者交流会等を確認。
- 作業内容、その他の活動について役割分担、担当者の確認。
- 研修会・実行委員会等会議報告。

- 地域バザー、行事、レクリエーションについて周知及び役割分担。
- 作業工賃の報告。その他意見交換、情報交換。

〔就労支援活動〕

- 利用者のニーズに応じて就労支援を実施。協力事業所へ訪問及び支援を実施。状況確認や環境調整など関係機関と連携し行ってきた。
- 外部事業所（マイントピア別子）での清掃作業については、平成28年12月より業務委託契約を行い開始。担当できる利用者の減少に伴い、令和3年2月より週3回（月・火・金）から週2回（月、火）に変更し、清掃作業を行っている。
- 愛媛障害者職業センターとの連携においては、職業評価やジョブコーチ支援の活用などの連携を図ってきた。
- ハローワークとの連携においては、利用者のハローワーク利用の際、相談や手続きに同行し、就職の機会には面接の同伴や職場環境の調整及び定着に向けた支援を関係機関と連携し行ってきた。
- 就職後のフォローアップ支援については、職場訪問、ジョブコーチとの連携、月1回程度の面談の継続によりサポートしている。

〔新居浜市保健師による健康相談〕

- 新居浜市保健センター保健師による健康相談・講座を実施。例年は年間3回のところ、2回に縮小して実施した。保健師による「食事の栄養管理」「生活習慣病について」をテーマに、講義や個別の体重・体脂肪測定が行われた。感染対策のため個別相談は行わなかった。

〔施設見学及び実習の受け入れ〕

四国学院大学精神保健福祉援助実習 / 精神保健ボランティア講座受講生施設実習 /
 東城看護専門学校学生 / 愛媛大学医学部医学科社会医学実習 /
 河原医療福祉専門学校 学生ボランティア

〔施設利用〕

- ・新居浜家族会定例会
- ・関係機関、団体の会議等

地域交流活動（*どんでんどん *新居浜・花工房 *つぼみ）

〔地域交流・イベント・レクリエーション活動について〕

- 地域のバザーへ出店参加
感染対策で開催なし。
- ハートピック in にいはま
感染対策で実施なし。
- 当事者交流会
感染対策で実施なし。
- 精神保健ボランティアグループかざぐるまとの交流
感染状況を確認しながら、各施設での作業にかざぐるまの会員に参加していただき、利用者との交流の機会とした。一部活動内容を食事会から作業に変更した。

□新居浜家族会との交流

行事等を通じて家族会と交流の機会を持ってきた。

□利用者交流会

社会福祉法人花咲会の利用者全体での交流会を実施した。感染状況を確認しながら、感染対策をとり、利用者の交流の機会、余暇活動とした。利用者の参加しやすい土曜日に実施し、毎回15名ほどの参加があった。

(交流食事会 野外バーベキュー クリスマス会 など)

[研修会・交流会参加について]

愛媛県精神保健福祉士会 ソーシャルワーク研修 基礎研修 課題別研修 (松山市)
花咲会職員勉強会 職員内部研修 [月1回]

[関係機関会議出席・講師派遣について・その他]

西条保健所 社会復帰推進連絡会 / 西条保健所 地域移行推進協議会
新居浜市家族教室
新居浜市福祉施設協議会 (書面会議)
新居浜市自立支援協議会
新居浜市自立支援協議会事務局会議 / 自立支援協議会相談支援部会
新居浜市委託相談支援事業所連絡会 / 東予地区相談支援事業所連絡会
新居浜市自立支援協議会はたらく部会 / 新居浜市自立支援協議会権利擁護部会
新居浜市精神保健医療福祉関係機関連絡会
障がい者就業・生活支援センターエール関係機関連絡会 (書面会議)
愛媛県障害者工賃向上計画策定委員会
愛媛県西条保健所運営協議会 (書面会議)

令和2年度 新居浜・花工房 事業報告

○地域活動支援センターⅢ型新居浜・花工房 令和2年4月1日～令和3年3月31日 事業報告
 [利用者の状況について]

利用人数	15名(3月末) 男性10名 女性5名
1日平均利用人数	8.5名
平均年齢	52.8歳
通院先	財団新居浜病院(7) 十全ユリノキ病院(2) 愛媛大学附属病院(1) 協立病院(2) こんどう心療内科(2) 高津診療所(1)

- ◆委託作業：三和製袋、
- ◆創作活動：健康教室

○就労継続支援事業B型新居浜・花工房 令和2年4月1日～令和3年3月31日 事業報告
 [利用者の状況について]

利用人数	22名(3月末) 男性15名 女性7名
1日平均利用人数	7.8名
平均年齢	53.7歳
通院先	財団新居浜病院(9) 十全ユリノキ病院(3) 新居浜協立病院(2) 愛媛大学附属病院(2) 道前病院(1) こんどう心療内科(3) 高津診療所(1) みやざきメンタルクリニック(1)

[作業種目について]

- ◆委託作業：三和製袋、新居浜市(池田池公園灌水作業)、ララ、除草作業、つぼみ
- ◆自主製品：みかん石けん

みかん石けん販売先状況(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

販売先	販売個数 (個)
[継続的な取引先]	
福祉の店コットン(イオン・新居浜市総合福祉センター)2店舗	643
新田保育園	100
[その他]	
バザー・イベント(夏祭り、校区文化祭、フリーマーケットなど)	0
市役所販売	78
個人・団体	173
合計	994

〔利用者ミーティング〕

毎月 第1金曜 午前

- 利用者全員によりミーティングを実施。1ヶ月の作業内容、収益などの報告を行う。
- 月の活動、行事予定等の確認。
- 役割分担、当番等の確認。
- 研修会、実行委員会等の出席会議報告。
- 花咲会理事会評議員会の報告及び検討
- その他意見交換、情報交換。

〔創作活動〕

料理教室（新型コロナウイルス感染対策のため中止）

健康教室（年間2回実施）

新居浜市の保健師、栄養士等が花工房にて定期的に講義を実施。テーマに沿って、専門スタッフの指導が実施された。（新型コロナウイルス感染対策のため、個別相談は中止）

〔地域交流・イベント・行事等〕

市役所販売（新型コロナウイルス感染対策のため中止）

校区夏祭り、文化祭等（新型コロナウイルス感染対策のため中止）

利用者レクリエーション（新型コロナウイルス感染対策のため中止）

〔施設見学及び実習受け入れ〕

令和2年度 障がい福祉サービス事業所「つぼみ」事業報告

就労継続支援B型 つぼみ 令和2年4月1日～令和3年3月31日

〔利用者の状況について〕

利用人数	32名（3月末） 男性16名 女性16名
1日平均利用人数	16名
平均年齢	50,9歳
通院先	財団新居浜病院（14）十全ユリノキ病院（13）協立病院（1） 上田医院（1）松風病院（2）たねがわ心の相談室（1）

〔作業種目について〕

◆飲食作業 ＊お弁当作り状況

取引状況

取 引 先
新居浜市役所（国保課 介護福祉課 地域福祉課 出納室 市民課 生活福祉課 包括支援センター 資産税課 市民税課 ごみ減量課 地域コミュニティ課 環境保全課 男女共同参画 法務局 管財課 介護福祉課別室 秘書室 秘書広報課 人事課 産業振興課 総務課 総合政策課 契約課 都市計画課 農地整備課 土地開発公社 財政課 建築指導課 道路課 社会教育課 学校教育課 人権教育課 選挙管理委員会 新居浜市職員労働組合 スポーツ振興課 議会事務局 ヒタチ 上部支所）
新居浜市南消防署 十全ユリノキ病院 上部社会福祉協議会ヘルパー事務所 東予児童相談所
光介護支援センター 水道局 水道水質検査センター ハローワーク 伊予銀行角野支店
水道局 水道水質検査センター おくらの里 広瀬の里 松村クリニック
臨時取引先： 精神保健ボランティアグループかざぐるま 松風病院

お弁当注文個数

	1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数
4月	4,219個	8月	3,762個	12月	3,481個
5月	3,589個	9月	3,652個	1月	3,508個
6月	4,017個	10月	3,976個	2月	3,224個
7月	3,909個	11月	3,342個	3月	3,740個

年間お弁当生産個数

年 度	年間個数	月平均個数
平成30年度	44,556個	3,713個
令和元年度	47,200個	3,933個
令和2年度	44,419個	3,701個

＊菓子製造状況

取引状況 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は実施なし。

◆委託作業状況：三和製袋

[利用者ミーティング]

毎月 第1金曜日 午後

- 利用者全員参加によりミーティングを実施。1ヶ月間の作業内容、収益などの報告を行う。
- 月の活動、行事予定等の確認。
- 役割分担、当番等の検討。
- 研修会、実行委員会等の出席会議報告。
- 花咲会理事会・評議員会の報告及び検討。
- その他意見交換・情報交換。

[創作活動]

手織り教室（毎週 水曜日）

希望者が参加し、実施している。不要になった布・洋服・着物等を集め、ヒモ状に裂き、手織り機を使用して布に織り上げ作品としている。（コースター・花瓶敷き・PCカバーなど）

[地域交流・イベント・行事・レクリエーション活動等]

利用者交流会

下記、行事については新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は実施なし。

- ふれあい交流会
- ハートピック in にいはま
- 校区夏祭り、校区文化祭
- 利用者バス旅行

令和2年度 地域活動支援センターI型「グルポ」 事業報告

令和2年4月1日～令和3年3月31日

〔利用者の状況〕

登録人数	128名（3月末） 男性92名 女性36名
合計利用者数	3,381名
1日平均利用者数	12.5名
年齢	20代2名、30代16名、40代52名、50代35名 60代19名、70代4名 （平均年齢50.2歳）
通院先	財団新居浜病院（27）十全ユリノキ病院（37）協立病院（19） 松風病院（11）こんどう心療内科（18）十全総合病院（4） 上田医院（4）西条道前病院（2）味酒心療内科（1） アキクリニック（1）愛媛労災病院（1）平和通り心療内科（1） 西紋病院（1）宮崎メンタルクリニック（1）

〔活動内容〕

	活動内容	開催回数	参加人数
交流活動 啓発活動	昼食会	28	194
	母さん丼	3	21
	かざぐるまカレー	9	76
	夕食会	19	125
	テイクアウト	9	46
	就労者の集い	10	42
	土曜日の集い	10	68
	ピアサロン	9	52
	利用者ミーティング	12	75
	いろは学習会	3	30
	いろは学習会実行委員会	3	12
	スポーツ （ソフトバレーなど）	8	35
	余暇活動	絵画	49
その他レクリエーション （バス旅行、お花見、バーベキュー、健康教室など）		3	18
合計		175	942

昼食会（週1回実施）、夕食会（月2回実施）

当事者が集まる機会を提供し、食事の機会を通して当事者同士の交流を行う。※新型コロナウイルス感染予防対策を行った上で実施。

母さん丼（年3回実施）

新居浜家族会ひなぎくからの参加協力のもと、食事の機会を通して交流を行う。※新型コロナウイルス感染予防対策を行った上で実施。

かざぐるまカレー（月1回実施）

精神保健ボランティアグループかざぐるまからの参加協力のもと、食事の機会を通して交流を行う。※新型コロナウイルス感染予防対策を行った上で実施。

就労者の集い（月1回実施）

就労者が集まる機会を提供し、情報交換や交流を行う。

土曜日の集い（月1回実施）

当事者が集まる機会を提供し、情報交換や交流を行う。

ピアサロン（月1回実施）

当事者が集まる機会を提供し、テーマに沿って情報交換や交流を行う。

利用者ミーティング（月1回実施）

利用者が集まりミーティングを実施。行事予定の確認、昼食会や夕食会の献立の検討を行い、活動内容に関する意見を出し合う。実行委員会等の出席会議の報告や、花咲会理事会評議員会の報告を行う。

いろは学習会（年3回実施）

実行委員会にて当事者の意見を聞き、当事者対象の学習会を開催する。当事者が病気や障がい、制度等について学ぶ機会を提供し、学習や仲間同士の交流を図る。

9 / 17	「就労について～精神障がい者の雇用について、企業が求めること～」	参加者 21名
12 / 3	「感染症予防について」	参加者 10名
3 / 25	「詐欺から身を守ろう！」	参加者 11名

いろは学習会実行委員会（年3回実施）

当事者ととともに、いろは学習会のテーマや内容の検討を行う。

余暇活動（随時）

スポーツやカラオケ、絵画などの余暇活動の提供を行い、交流を図る。お花見やバーベキューなど、季節ごとのレクリエーションを行う。

〔来訪者〕

当事者10名、当事者家族3名、かざぐるま48名、家族会10名、関係機関職員54名

〔施設見学及び実習受け入れ〕

なし

令和2年度 地域活動支援センターⅢ型 事業報告

令和2年4月1日～令和3年3月31日

○地域活動支援センターⅢ型新居浜・花工房

[利用者の状況について]

利用人数	15名（3月末） 男性10名 女性5名
1日平均利用人数	8.5名
平均年齢	52.8歳
通院先	財団新居浜病院（7）十全ユリノキ病院（2）愛媛大学附属病院（1） 協立病院（2）こんどう心療内科（2）高津診療所（1）

◆委託作業：三和製袋、

◆創作活動：健康教室（年間2回）

新居浜市保健センターから訪問していただき、定期的に健康相談や講義を実施。

テーマに沿って保健師・栄養士などの指導が実施された。

◆交流会活動

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は未実施。

○地域活動支援センターⅢ型 つぼみ

[利用者の状況について]

利用人数	16名（3月末） 男性12名 女性4名
1日平均利用人数	7名
平均年齢	55.1歳
通院先	財団新居浜病院（7）十全ユリノキ病院（6）上田医院（2） こんどう心療内科（1）

◆委託作業状況：三和製袋

◆健康教室：（年間2回）

新居浜市保健センターから訪問していただき、つぼみにて定期的に健康相談や講義を実施。

テーマに沿って保健師・栄養士などの指導が実施された。

◆お菓子クラブ（不定期）4回実施

飲食活動に興味を持ってもらうことや、お菓子作りを通して対人交流を図る事を目的に、平成29年8月から不定期で実施。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症予防を徹底し、利用者と内容を検討しながら実施した。

◆交流会活動

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は未実施。

令和2年度 新居浜市障がい者等相談支援業務委託事業所「どんでんどん」
 令和2年4月1日～令和3年3月31日

(相談支援を利用している障がい者等の人数 (重複有))

	実人員	身体障がい	重症心身障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	高次脳機能障がい	その他
障害者	89	1	0	10	71	15	3	3
障害児	0	0	0	0	0	0	0	0
計	89	1	0	10	71	15	3	3

(支援方法)

支援方法	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
件数	120	30	42	624	2	19	503	2	1342

(支援内容)

支援内容	福祉サービスの利用等	障害や病状の理解	健康・医療	不安の解消・情緒の安定	保育・教育	家族関係・人間関係	家計・経済
件数	282	90	432	182	2	104	21

支援内容	生活技術	就労	社会参加・余暇活動	権利擁護	居住サポート	その他	計
件数	83	14	7	23	0	9	1251

【事業の内容】

(支援方法及び内容)

- ・障がい者の生活上の問題や課題の解決、また希望する生活の支援について、適切なサービスの利用がなされるよう、相談や支援を行った。
- ・自宅への訪問、福祉サービス申請や医療機関への同行、電話相談、関係機関との連絡調整等の支援を行った。
- ・障がい者世帯についての困難ケースについて、関係機関等と連携し、調整を行った。
- ・福祉サービスの利用においては、制度や内容の説明を行い、申請手続きの同行や、事業所との連絡調整を行った。
- ・障がいや病状理解に関する支援においては、未治療の方、治療中断の方に対して関係機関等と連携し訪問等を行い、相談や支援、関係機関、家族等との調整を行った。
- ・健康や医療に関する相談においては、訪問・来所・電話等にて相談を受け、医療機関と連携を図りながら支援を行った。

- ・家計や経済に関する相談においては、障害年金や生活保護、日常生活上の金銭管理に関する相談を受け、書類の作成や申請手続き・関係機関への同行や助言などの支援を行った。
- ・就労に関する支援については、面接等にて相談を受け、関係者と連携を図り支援を行った。
- ・家族関係について、電話や来所にて相談を受け、関係機関等との調整を行った。
- ・実施事業においては、相談の機会を幅広く持つとともに、当事者が制度や病気についての知識を得る機会・当事者同士が交流をもつ機会として支援を行った。
- ・西条保健所と連携しピアサポート活動の支援を行った。

(出席会議)

新居浜市障がい者自立支援協議会事務局会
 新居浜市障がい者自立支援協議会相談支援部会
 新居浜市相談支援事業所（従事者）連絡会
 新居浜市精神障がい者家族教室
 新居浜市障がい者児総合相談窓口

(その他)

- ・新居浜市障害支援区分認定調査員
- ・新居浜市障がい者総合相談窓口の実施

◆特定相談支援事業（計画相談支援）

- 令和2年度末 契約者数： 121名
- モニタリング延べ件数： 268件
- 計画作成延べ件数：83件

◆一般相談支援事業

- 地域移行支援：2件（アパートへの退院(1)）
- 地域定着支援：3件（令和3年3月末 契約者数）

令和2年度 共同生活援助事業（グループホーム）ひまわり 事業報告
令和2年4月1日～令和3年3月31日

〔利用者の状況について〕

共同生活援助事業 「ひまわり」定員18名

入居者 ※R2年3月31日現在	12名（男性7名 女性5名） *令和元年度中 入居者3名 退居者2名
通院先	財団新居浜病院（5名）十全ユリノキ病院（7名）
日中の通所先 (福祉サービス事業所とデイケアの併用あり)	つぼみ（6名）どんでんどん（1名）花工房（0名） その他福祉サービス事業所（0名） デイケア（8名）
グループホーム入居前の居住	自宅（2名）病院入院（10名）

〔入居者ミーティング〕

毎月1回 第1火曜日・第1水曜日に開催。

- 入居者全員によりミーティングを実施。
- グループホーム内の役割分担、担当者、ルールなどの確認・協議。
- 行事予定などのお知らせ、企画の相談。
- その他意見交換、情報交換。

〔個別健康管理・生活支援〕

- 新居浜市特定健診を受診。（がん検診を希望される方に実施）
- かかりつけ精神科、内科への定期受診。緊急時には受診同行支援。
- 訪問看護との連絡、調整。
- 担当職員が定期的に面接、相談に応じ生活全般を支援。
- 関係機関とのサービス担当者会議に出席。
- ご親族への定期的な連絡、近況報告、相談。
- 日々の夕食支援。
- 夜間及び緊急時における電話、訪問支援。
- 長期休暇中における電話、訪問支援。

〔地域移行支援事業でのグループホーム入居予定者（体験者）への支援〕

- 地域移行支援会議への出席及び関係機関との連絡、調整。
- 体験入居へ向けた生活環境の調整。
- 衣類、生活用品などの準備、買い物支援。
- 訪問支援及び生活状況の確認、調整。
- 夜間及び緊急時における電話、訪問支援。

*新型コロナウイルス感染症の影響で、精神科病院との調整ができず、実施に至らず。

[退居者への支援]

- 退居後の住環境の調整・整備。
- 退居後の生活を想定して、必要な生活支援。(料理、掃除、買い物、移動、など。)
- 退居後のサービス調整に関するサービス担当者会議への出席、及び医療機関、関係機関との連絡、調整。
- ご親族への相談、連絡。

[グループホーム行事]

- 交流会、テイクアウトの実施。
- 防災（風水害、火災、地震）訓練の実施。

[地域との交流]

- 年度始めに自治会費を納入。自治会長及び組長へのあいさつ。

[施設の維持管理]

- 建物内外の清掃を定期的実施。
- 共有スペース、個人の居室は日常的に清掃を実施。
- 設備面の定期的な点検。必要に応じて修理、交換実施。